

高校生らが鳥羽の地域課題解決に挑む！

高校生地域創造サミットが 開催されました

平成30年12月26日・27日、高校生地域創造サミットが開催されました。県内外から高校生78人が参加し、鳥羽の地域活性化について話し合いました。

高校生地域創造サミット(主催 三重県教育委員会、共催 鳥羽市、鳥羽市教育委員会)



企画財政課企画経営室 ☎ 25 1103

1日目 フィールドワーク

フィールドワークでは、鳥羽市の資源や特色を活かして自分らしく生きている地域のかたへのインタビューなどを行いました。活性化に取り組む鳥羽なかまち会のフィールドワークでは、実際になかまちを散策してもらい、なかまちマーケットなどの取り組みについて紹介していただきました。



なかまち会のみなさんは好きなことをまちづくりと結び付けようとしていて、なかまちに対する熱い想いが伝わってきました。高校生のアイデアが広がっていけばと思っています！



フィールドワークに参加した愛媛県立新居浜南高等学校 秋山響さん

2日目 ポスターセッション

鳥羽高校で地域課題の解決策について班別に話し合いました。話し合った内容を取りまとめて掲示し、発表時間4分の間にそれぞれの班で出された意見についてくわしく解説しました。

「鳥羽で活躍するカッコいい大人とつながる交流サイトを作る」「Vtuberを利用して鳥羽市を紹介する」といった高校生らしいSNSを利用した取り組みや、少子高齢化の対策として「鳥羽市ならではのお見合い企画」、観光地・鳥羽を盛り上げるための「若者向けアクティビティ」「バリアフリー化」などさまざまな提案がありました。



全国の高校生から鳥羽市への提言

1. 輝く魅力的な大人“とばりあん”とつながり、学び、広げよう
2. 鳥羽全土で若者が楽しめるレジャー施設をつくる
3. 住民・観光客がわくわくできる町にする
4. みんなの心に響くまち“エモい”田舎づくり
5. 人生のパートナーと出会う機会をつくる～jointoba～
6. バリアフリー化でみんなでやさしいまちにする
7. 訪れたい、戻りたい、新たなふるさとにしたいと思えるまちづくり
8. 若者の流行を取り入れて、鳥羽に新たな人の波をつくる

高校生代表の堀井さよりさん(三重県立津東高等学校)から中村市長へ提言書が渡されました。



裏方として参加した鳥羽高校の藪木真菜さんは「自分たちでは思い浮かばない発想を知ることができて良かった。ガイドを続けて広げていきたい」と感想を述べてくれました。また、野村瑠菜さんは「市外・県外のみなさんが鳥羽について学んでくれました。発表内容もとても勉強になりました」と全国の高校生から刺激を受けた様子でした。



藪木さん 野村さん

三重大大学の西村訓弘副学長による講評

高校生のみなさんに「鳥羽で輝く人を探してください」と言いましたが、素晴らしい出会いがたくさんあったと思います。

今回の高校生地域サミットでは鳥羽市のことを深く知ることができました。今後は鳥羽市のみなさんがこの経験をどう活かしていくのか…次につながっていくことを期待しています。

